

# 【資料1】

## 松江市教育大綱（令和4年度～令和11年度）

### ■基本理念■

DREAMS from MATSUE（ドリームズフロムまつえ）

～ふるさと松江から、夢を実現し未来を切り拓く～

#### 《基本方針Ⅰ》 生きる力を持った子どもたちの育成

1. 夢や希望、豊かな心を育む教育の推進
2. 確かな学力の育成
3. ICTを活用した教育の推進
4. 自分と他者を大切にすする心の育成
5. 健やかな体づくり
6. 国際感覚を持ち社会を担っていく人材育成

#### 《基本方針Ⅱ》 一人一人の育ちと学びを支える体制づくり

1. 特別な支援が必要な子どもに対する支援体制の充実
2. 子どもたちの学びの保障の充実
3. 困難を抱える青少年への支援

#### 《基本方針Ⅲ》 子どもたちの教育環境の充実

1. 学校・家庭・地域が連携・協働した教育環境づくり
2. 安全・安心で良好な学校づくり
3. デジタル技術を活用した教育環境の整備
4. 学校における働き方改革の推進

#### 《基本方針Ⅳ》 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

1. 生涯学習を推進する環境づくり
2. 公民館を拠点とした地域を担うひとづくりの推進
3. 総合文化センターを拠点とした文化振興と読書活動の推進

# 松江市社会教育関係事業について

令和5年度社会教育関係事業実績報告 令和6年度社会教育関係事業計画

## I. 生きる力を持った子どもたちの育成

1. 夢や希望、豊かな心を育む教育の推進
2. 確かな学力の育成
3. ICTを活用した教育の推進
4. 自分と他者を大切にする心の育成
5. 健やかな体づくり
6. 国際感覚を持ち社会を担っていく人材育成

- ふるさと教育推進事業費
- 理科好き育成事業

## II. 一人一人の育ちと学びを支える体制づくり

1. 特別な支援が必要な子どもに対する支援体制の充実
2. 子どもたちの学びの保障の充実
3. 困難を抱える青少年への支援

- 障がい児支援健全育成事業費

- 青少年支援センター運営費
- 青少年支援センター指導員設置費
- 青少年自立支援事業費

## III. 子どもたちの教育環境の充実

1. 学校・家庭・地域が連携・協働した教育環境づくり
2. 安全・安心で良好な学校づくり
3. デジタル技術を活用した教育環境の整備
4. 学校における働き方改革の推進

- 小中一貫教育推進事業費
- 地域学校協働活動推進事業
- コミュニティ・スクール推進事業
- 放課後子ども教室推進事業 ○児童クラブ運営委託費
- 児童クラブ維持管理費 ○児童クラブ施設整備事業費
- 児童クラブ巡回指導員配置事業費
- 児童クラブ運営補助金 ○児童クラブ施設整備補助金
- 児童クラブ時間延長支援事業費補助金
- 子ども会振興事業費 ○家庭教育支援基盤形成事業
- 青少年健全育成活動委託費
- 地域とすすめる「松江てらこや」事業費

## IV. 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

1. 生涯学習を推進する環境づくり
2. 公民館を拠点とした地域を担うひとづくりの推進
3. 総合文化センターを拠点とした文化振興と読書活動の推進

- 東出雲複合施設整備事業費
- 社会教育指導費 ○社会教育団体育成事業費
- はたちの集い開催事業費

- 公民館管理運営費
- 竹矢公民館整備事業費
- 公民館施設改修事業費

- 総合文化センター運営費 ○総合文化センター整備費
- 中央図書館運営費 ○島根図書館運営費 ○東出雲図書館運営費
- 移動図書館運営費

# I. 生きる力を持った子どもたちの育成

## 1. 夢や希望、豊かな心を育む教育の推進

事業名	ふるさと教育推進事業費
事業予算（千円）	4,030 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとへの愛着と誇りを持ち、美しいものや神秘的なものに感動する心豊かでたくましいこどもを育むため、地域の自然・歴史・文化・産業などの教育資源について、地域の大人から話を聞いて学んだり、地域へ出かけて実際に体験したりするなど、地域の「ひと・もの・こと」を活用したふるさと教育・キャリア教育を市内全公立小・中・義務教育学校で年間 20 時間以上実施する。（県の「ふるさと教育運用見直し」により 35 時間→20 時間に変更）</li> <li>・小中 9 年間を見通した系統的なふるさと教育・キャリア教育と、学園のふるさと教育・キャリア教育を支援する地域の推進体制づくりを重点に取り組む。</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家庭・地域をむすぶ子ども事業ネットワーク会議への活動事業委託</li> <li>・全小・義務教育学校 6 年生を対象とした「松江城授業プロジェクト」の実施</li> <li>・ふるさと「松江」を素材とした「特色ある総合的な学習の時間」の支援</li> <li>・地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員（地域学校コーディネーター）の配置</li> <li>・ふるさと教育研修会（県教育委員会主催）令和 5 年 8 月 1 日（火）松江合庁 対象：ふるさと教育担当教員 内容：講義、事例紹介、演習・協議</li> <li>・各学園における学園教育推進会議でのふるさと教育及びキャリア教育の研修・授業公開と意見交換会等の開催</li> <li>・ふるさと教育・キャリア教育の講師として多数の地域ボランティアの参画</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でのふるさと学習や職場体験学習、各校による社会科見学などの活動は、コロナ前の水準に戻ってきている。</li> <li>・「松江城授業プロジェクト」は、全ての学校で実施できた。</li> <li>・ふるさと教育の単元一覧表や年間指導計画については、その系統性や取扱いの軽重、担当者の負担軽減・役割分担の工夫等の検討が必要。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家庭・地域をむすぶ子ども事業ネットワーク会議への活動事業委託料 4,030 千円（内 事務局費 60 千円 小中学校 70 千円*51 校 中学校区交付金 16 校*25 千円）</li> <li>・市内全公立小・中・義務教育学校 51 校で事業実施する。（義務教育学校及び分校は、小・中でそれぞれ学校数としてカウント）</li> <li>・ふるさと教育研修会（県教育委員会主催）令和 6 年 7 月 31 日（水）松江合庁 対象：ふるさと教育担当教員 内容：講義、事例紹介、演習・協議 *松江市より事例紹介あり</li> <li>・R6 年度中に R7 年度の学園ふるさと教育単元一覧表・各校ふるさと教育年間計画の確認作業を行う。</li> </ul>

事業名	理科好き育成事業																				
事業予算（千円）	921 千円																				
事業概要	こどもたちの創造性・知的好奇心・探求心を育成するとともに、親子での共同体験の場を提供することで家庭の教育力向上を目指す。また、幅広い年代へ自然科学に関する生涯学習の場を提供する。																				
R5 実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">開催場所(開催日)</th> <th colspan="2">参加状況</th> </tr> <tr> <th>こども (人)</th> <th>大人 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇宙の学校</td> <td>島根大学松江キャンパス及びメテオプラザにて開催（10月15日、12月10日、12月17日、1月21日）</td> <td>131</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>ペットボトルロケット打上大会</td> <td>松江市総合運動公園陸上競技場（8月26日）</td> <td>55</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>天文教室</td> <td>市役所屋上天文台 （毎月1回定例開催。※4月については4回開催）</td> <td colspan="2">874</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催場所(開催日)	参加状況		こども (人)	大人 (人)	宇宙の学校	島根大学松江キャンパス及びメテオプラザにて開催（10月15日、12月10日、12月17日、1月21日）	131	129	ペットボトルロケット打上大会	松江市総合運動公園陸上競技場（8月26日）	55	50	天文教室	市役所屋上天文台 （毎月1回定例開催。※4月については4回開催）	874			
事業名	開催場所(開催日)			参加状況																	
		こども (人)	大人 (人)																		
宇宙の学校	島根大学松江キャンパス及びメテオプラザにて開催（10月15日、12月10日、12月17日、1月21日）	131	129																		
ペットボトルロケット打上大会	松江市総合運動公園陸上競技場（8月26日）	55	50																		
天文教室	市役所屋上天文台 （毎月1回定例開催。※4月については4回開催）	874																			
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルロケット打上大会は、4年ぶりに開催することができた。</li> <li>・宇宙の学校は、2回目に場所を変えるなど、例年とは違ったかたちで実施できた。</li> <li>・市役所屋上天文台が取り壊されたが、7月より開催場の変更及び移動式望遠鏡の活用により継続して実施することができた。</li> </ul>																				
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙科学教室（宇宙の学校、ペットボトルロケット打上大会）</li> <li>・天文教室</li> </ul>																				

## Ⅱ. 一人一人の育ちと学びを支える体制づくり

### 1. 特別な支援が必要な子どもに対する支援体制の充実

事業名	障がい児支援健全育成事業費
事業予算（千円）	1,954 千円
事業概要	特別支援学級在籍で、児童クラブに入会していない児童のうち希望者を夏休み期間中に預かり、児童の健全育成支援と保護者の育児負担軽減を図る
R5 実績	・実施小学校 2 校 実施日数 母衣 23 日 中央 22 日 参加児童 29 人
成果・課題	・前年度からのリピート利用は多数であり、保護者アンケートから見受けられるよう学年や学校を超えた交流等、本事業ならではの活動に対する利用者の満足度は高かった。一方でスタッフの監視体制や人員配置など苦慮する面もあった。
R6 計画	実施小学校 2 校 実施予定日数 母衣 22 日、中央 22 日 参加予定児童 29 人

### 3. 困難を抱える青少年への支援

事業名	青少年支援センター運営費、青少年支援センター指導員設置費
事業予算（千円）	17,753 千円
事業概要	不登校、ひきこもり、ニート、発達障がい、非行など様々な困難を抱えるこども・若者や保護者の相談を受け、必要に応じて専門機関と連携しながら助言や指導を行うとともに、相談者の要望を踏まえた継続的な支援を実施するため、青少年支援センターを運営する。
R5 実績	相談・支援件数 3,650 件 相談者実数 148 人[うち継続支援（通所者 73 人）]
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導員が相談者一人一人に寄り添う伴走型の支援を行い、通所者には自己肯定感を育む居場所として対応した。通所者のうち、学習支援を 14 人、就労支援を 10 人に対してそれぞれ実施し、7 人が高校（全日、定時、通信）へ進学、4 人が就労（正規、B 型、アルバイト）することとなった。</li> <li>・困難を抱える若者の雇用や就労体験に協力してもらえよう、事業所（者）への説明を丁寧に行っていく必要がある。</li> <li>・支援者の困難特性が複雑化しており、対応できる指導員のスキル向上を図っていく必要がある。</li> </ul>
R6 計画	相談者の要望等を踏まえながら関係機関との連絡・協議の機会を増やすなど、ネットワークを強化し、切れ目ない支援体制を構築する。

事業名	青少年自立支援事業費
事業予算（千円）	4,931 千円
事業概要	困難を抱えるこども・若者の「居場所」づくりとして「音楽スタジオ」及び「ものづくりスタジオ」を設置。スタジオの管理、運営は地域、利用者、講師、教育関係者で組織する運営委員会に委託。主催講座（音楽・ものづくり）の開催やスタジオの貸し出しを行い、こども・若者に居場所及び体験活動等の機会を提供する。
R5 実績	主催講座参加者数 延べ 187 人 （音楽講座 73 人、ものづくり講座 114 人） 音楽スタジオ 貸し出し利用者数 延べ 127 人
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催講座を中心として、主に青少年支援センター通所者に居場所を提供できた。</li> <li>・コロナ収束により「音楽スタジオ」については貸し出しを再開し、青少年の居場所や文化創造の場として活用を図った。なお、「ものづくりスタジオ」については、市民活動センター空調改修工事終了後の令和 6 年度より貸し出しを再開する。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジオの運営については、地域の人材や団体との連携、関係者の理解・協力を得ながら創意工夫し、こども・若者の居場所、活動の更なる場となるよう取り組んでいく。</li> </ul>

### Ⅲ. こどもたちの教育環境の充実

#### 1. 学校・家庭・地域が連携・協働した教育環境づくり

事業名	小中一貫教育推進事業費
事業予算（千円）	9,155 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学園（中学校区）ごとに幼児期から小中9年間を見通した「たての一貫教育」と学校・家庭・地域が協働してこどもを育てる「よこの一貫（環）教育」を基軸として、各学園における特色ある「学園教育」の取組を推進し、様々な教育課題の解決とこどもたちの健やかな成長を図る。</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学園において合同職員会議、合同研修会等が開催され、小中教職員の共同指導体制の構築が進み、また学園の実態に応じた小中交流等の取組、さらには保幼小連携の取組が定着してきた。</li> <li>・幼小連携・接続研修会の開催 令和6年1月19日（金）市民活動センター 対象：各小学校低学年担当者及び幼稚園・保育所年長担当者等 内容：実践発表（忌部幼稚園・講武幼稚園）・小学校区情報交換</li> <li>・小中一貫に係る教職員アンケート調査及び義務教育学校におけるアンケート調査を実施した。（2-3月）</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学園の活動がコロナ前の水準に戻りつつある。教職員のふるさと教育研修や学校支援ボランティアとの交流を実施した学園もある。</li> <li>・小中一貫に係る教職員アンケート調査について、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動、ふるさと教育等について、内容の見直しを行った</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学園における推進部会、全体会・合同研修会、部会等の定期開催</li> <li>・各学園における小中交流（中学校体験入学）や小小交流活動、異学年交流活動の取組、保幼小連携の取組等の実施</li> <li>・各学園における小中9年間を一貫したふるさと教育、キャリア教育の推進</li> <li>・各学園における学園合同授業研究会の開催</li> <li>・幼小連携・接続研修会の開催 令和7年1月16日（木）市民活動センター 対象：各小学校低学年担当者及び幼稚園・保育所年長担当者等 内容：実践発表・情報交換（予定）</li> <li>・小中一貫に係る教職員アンケート調査及び義務教育学校におけるアンケート調査の実施 2～3月</li> </ul>

事業名	地域学校協働活動推進事業
事業予算（千円）	17,598 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学園（中学校区）に設置している「地域学校協働本部」に、「地域学校協働活動推進員（地域学校コーディネーター）」を配置し、各学園・各校において学校支援をはじめとする地域学校協働活動を推進する。</li> <li>令和2年度より始めた「コミュニティ・スクール推進事業」と一体的に事業を進めることで、学校・家庭・地域が協働してこどもたちの豊かな成長を育む「よこの一貫（環）教育」のさらなる推進を図る。</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の補助事業を活用し、各学園に学園規模に応じて1~3名の「地域学校コーディネーター」を配置（計29名）し、学校教育に地域・保護者の参画を促し、双方向の連携・協働を目指す地域学校協働本部の取組を推進した。</li> <li>学校支援ボランティアの延べ人数は、令和2年度は大幅に減少したが、R3年度以降は、コロナ禍前の水準に戻ってきている。 H22：7,075人 → … → H26：23,493人 → H28：27,183人 → H29：26,333人 → H30：30,070人 → R1：31,344人 → R2：20,082人 → R3：31,166人 → R4：30,550人 → R5：23,224人</li> <li>地域学校協働本部協議会の開催 令和5年11月28日（火）市民活動センター 対象：各学園教育推進会議会長、各学校運営協議会会長 各学校代表、各学園地域学校コーディネーター 講師：スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵 氏</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校協働本部と学校運営協議会や学園教育推進会議との更なる連携、学校の働き方改革を踏まえた活動の充実が必要。</li> <li>国からの補助金次第で、地域学校コーディネーターの年間活動時間が毎年変動することが課題。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校・家庭・地域が協働した地域ぐるみの教育「よこの一貫（環）教育」の推進・充実</li> <li>全ての学園（16 中学校区）に「地域学校コーディネーター」を学校規模に応じて配置（合計29名）し、全ての小中義務教育学校で保護者や地域住民の学校教育への積極的な参画を促し、地域とともにある学校づくりを進める。</li> <li>地域学校コーディネーターを対象とした連絡会、研修会等を計画的に進め、コーディネーターとしての素質の向上を図る。</li> <li>地域学校協働本部連絡協議会の開催 令和6年6月28日（金） （学校運営協議会研修会と合同開催）市民活動センター 対象：各学校運営協議会会長、各学園教育推進会議会長 各学校代表、各学園地域学校コーディネーター 内容：事例紹介（湖北白鳥学園）・講演・学園ごとの協議 講師：NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵 氏</li> </ul>

事業名	コミュニティ・スクール推進事業
事業予算（千円）	2,293 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市立各小中義務教育学校に、学校運営及び学校運営への必要な支援に関して協議する機関として「学校運営協議会」を設置し、地域とともにある学校づくりの推進を図る。</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「松江市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」に従い、令和2年度から、モデル校・学園として18校・8学園に導入、令和3年度は、新たに10校・3学園に導入した。令和4年度は19校・5学園及び皆美が丘女子高において「学校運営協議会」を設置した。令和4年度で、市内全ての小・中・義務教育学校及び皆美が丘女子高に導入を完了し、「地域とともにある学校づくり」を推進した。</li> <li>・学校運営協議会研修会 令和5年7月14日(金) 市役所第2常任委員会室他  対象：各学校運営協議会委員  市内小・中・義務教育学校校長  皆美が丘女子高校長  参加を希望する教職員  講師：文部科学省CSマイスター 小西 哲也 氏</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会と学園教育推進会議を効果的に運用できるような体制づくりが必要。</li> <li>・この制度が有効に機能するために、地域学校協働本部との連携を強化していく必要があるため、研修会を合同開催する予定。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校の地域・保護者代表等で構成される「学校運営協議会」を年3回程度開催し学校運営等に関する幅広い協議を行う。</li> <li>・学校運営協議会研修会の開催 令和6年6月28日(金)  (地域学校協働本部連絡協議会と合同開催) 市民活動センター  対象：各学校運営協議会会長、各学園教育推進会議会長  各学校代表、各学園地域学校コーディネーター  内容：事例紹介(湖北白鳥学園)・講演・学園ごとの協議  講師：NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク 理事長 生重 幸恵 氏</li> </ul>

事業名	放課後子ども教室推進事業
事業予算（千円）	27,738 千円
事業概要	地域社会の中で、放課後にこどもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するため、地域の協力を得ながら、文化活動や地域住民との交流活動などの取組を実施する。
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子ども教室実施数 32 箇所（31 校区） 放課後子ども教室と児童クラブの一体型実施 21 校区</li> <li>・スタッフの要望に沿った研修を 10 回開催 延べ受講者数 612 名</li> <li>・情報誌「Tweet」を 4 回発行</li> </ul>
成果・課題	継続運営、内容の充実に向け、スタッフ等への研修の充実や情報交換の場を設ける。また、児童クラブや地域、小学校との横のつながり強化に向け、引き続き支援を行っていく。
R6 計画	子ども教室の充実に向け、地域や児童クラブとの連携強化を図る。スタッフ育成を図るため、各種研修会の実施、通信の発行を行う。

事業名	児童クラブ運営委託費
事業予算（千円）	467,393 千円
事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に、適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的として実施している公設の児童クラブを管理運営する。
R5 実績	公設児童クラブ（41 施設 59 室）への指定管理料 入会児童数 1,815 人 ※公設・民間児童クラブ入会児童数（1～3 年生） 2,931 人 公設・民間児童クラブ入会率（1～3 年生） 55.0%（R5.5.1 現在）
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入会希望に対応できるだけの施設確保が難しく、利用可能な民設クラブが近隣にないなどの理由から、待機児童が発生する校区がある。</li> <li>・安定的な運営体制づくりに向け、利用者ニーズへの対応、指導員の人材確保など、引き続き検討が必要である。</li> </ul>
R6 計画	公設児童クラブ（41 施設 58 室）への指定管理料 入会児童数 1,718 人 ※公設・民間児童クラブ入会児童数（1～3 年生） 2,901 人 公設・民間児童クラブ入会率（1～3 年生） 56.7%（R6.5.1 現在）

事業名	児童クラブ維持管理費
事業予算（千円）	19,769 千円
事業概要	公設児童クラブの維持管理。
R5 実績	・土地建物借上料 ・機械警備業務委託 ・児童・指導員傷害賠償保険料 ・児童クラブ機械警備委託 ・児童クラブAEDリース料 ・修繕工事ほか
成果・課題	引き続き、適正な維持管理に努める。
R6 計画	・土地建物借上料 ・機械警備業務委託 ・児童・指導員傷害賠償保険料 ・児童クラブ機械警備委託 ・児童クラブAEDリース料 ・修繕工事ほか

事業名	児童クラブ施設整備事業費
事業予算（千円）	5,275 千円
事業概要	児童クラブ事業を適正規模かつ安心・安全な環境で実施するための施設整備等を行う。
R5 実績	・旧しんじっ子クラブ解体工事 ・古志原地区児童クラブ空調更新設計委託・工事
成果・課題	引き続き、基準に沿った規模の範囲内で実施できるよう努める。
R6 計画	・恵曇児童クラブ空調更新設計委託・工事

事業名	児童クラブ巡回指導員配置事業費
事業予算（千円）	2,985 千円
事業概要	児童クラブの質の向上と運営上の困り感の解消や児童への対応について専門的なアドバイスができる指導員を配置し、児童クラブを巡回し、助言や相談を受ける。
R5 実績	1名配置（有資格者：教員）
成果・課題	こどもが、安全で安心して過ごすことができ、質の高い支援を確保できるよう継続して支援を行っていく体制を整える。
R6 計画	1名配置（有資格者：教員）

事業名	児童クラブ運営補助金
事業予算（千円）	382,938 千円
事業概要	放課後児童健全育成事業を実施する社会法人等の団体に対し補助金を交付し、公設児童クラブで実施する放課後児童健全育成事業の補完及び児童の健全育成を図る。
R5 実績	・補助実績 41 施設 ・社会福祉法人 21 施設 ・有限会社 3 施設 ・株式会社 10 施設 ・運営委員会 7 施設 ・学校法人 1 施設
成果・課題	利用者ニーズに応じた選択肢を増やすため、民設民営児童クラブへの運営支援を継続して行う。また、補助対象事業の拡充により、民間児童クラブの新規開設をしやすい環境を整える。
R6 計画	補助予定 41 施設 ・社会福祉法人 22 施設 ・有限会社 3 施設 ・株式会社 12 施設 ・運営委員会 7 施設 ・学校法人 1 施設

事業名	児童クラブ施設整備補助金
事業予算（千円）	0 千円
事業概要	待機児童対策を図るため、校区制が無く柔軟な受入れが可能である民設クラブでの受入れ増を図るため、新築又は増築等を行う運営者に対し補助を行う。
R5 実績	公共施設適正化による「日吉ふれあい会館」閉館に伴い、同施設内にある「やくも児童クラブ分室」も閉鎖をした。その八雲地区の児童クラブ定員減に伴う待機児童対策として令和5年度中に施設を整備し、令和6年度から事業を開始できる事業者を募集した。
成果・課題	令和6年度の八雲地区の待機児童対策に向け事業者を決定できた。
R6 計画	—

事業名	児童クラブ時間延長支援事業費補助金
事業予算（千円）	4,566 千円
事業概要	開設時間の延長を実施する公設児童クラブに補助金を交付し、保護者の就労支援を行う。
R5 実績	補助金申請件数 19 件
成果・課題	校区での実情に応じた時間延長支援が実施できるよう、引き続き補助を行う。
R6 計画	補助金を交付することにより開設時間延長の取り組みを支援し、保護者のニーズに対応できる環境整備を図る。

事業名	子ども会振興事業費
事業予算（千円）	808 千円
事業概要	次世代を担うこどもたちを、心身ともに明るく健やかに育成することを目的とし、子ども会組織の強化・充実、ジュニアリーダー、指導者の資質向上を図る。
R5 実績	子ども会振興事業業務委託 委託先：松江市子ども会育成協議会連合会 808 千円
成果・課題	年度当初計画をしていた事業をすべて実施することができた。その中でも、4年ぶりに開催をしたペットボトルロケット打ち上げ大会には、多くのこどもが参加をした。令和6年度より、中学生を対象とした「まなぼうさい研修」を企画し、中学生の防災意識向上を図る。
R6 計画	子ども会振興事業業務委託 委託先：松江市子ども会育成協議会連合会 808 千円

事業名	家庭教育支援基盤形成事業
事業予算（千円）	99 千円
事業概要	子育て中の親や保護者等に対する家庭教育支援を目的とした「親楽プログラム」を活用し、親としての役割やこどもとの関わり方について気づきを促す機会を提供する。また、プログラムの進行役である親楽ファシリテーターの養成を図る。
R5 実績	開催数：9 回開催/年 ファシリテーター派遣者数：13 人 参加者数：160 人
成果・課題	利用人数・団体の固定化の傾向がある。 広報活動を徹底する。
R6 計画	市主催の親楽プログラムを体験できる機会を 2 回以上設ける。

事業名	青少年健全育成活動委託費
事業予算（千円）	2,765 千円
事業概要	青少年の健全育成推進のため、青少年の自立と社会参加を促進する事業を実施する。
R5 実績	青少年健全育成活動事業委託 委託先：松江市青少年育成連絡協議会 2,765 千円
成果・課題	こどもたちを取り巻く教育環境浄化を図るために、年間を通して黄色いポスト回収を実施した。子どもの健全育成研修会事業では、岡山県への視察研修や実践発表会等を通して、青少年が健やかにたくましく成長できる社会環境づくりについて考え、取り組んだ。 令和6年度の事業については、研修会や青少年健全育成啓発活動等、内容を検討しながら、事業実施する。
R6 計画	青少年健全育成活動事業委託 委託先：松江市青少年育成連絡協議会 2,765 千円

事業名	地域とすすめる「松江てらこや」事業費
事業予算（千円）	3,540 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後や休業日に公民館等の施設を活用し、地域住民や保護者、学生などの参画を得て、こどもたちに学習の機会を提供することにより、地域社会の中でこどもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。</li> <li>・こどもの学習習慣の確立、地域とこどもたちのつながりの強化</li> <li>・各地区公民館等の学習支援運営委員会が主体となって行う、地域人材を活用したこどもへの学習支援の取組に対して補助を行う。</li> </ul> <p>【事業内容】 自学形式で行い、個別の質問に指導員（地域人材）が対応 【支援先】 各地区で組織された学習支援団体</p>
R5 実績	・市内 15 公民館区において実施 (持田・本庄・朝日・玉湯・宍道・法吉・雑賀・鹿島・忌部・城北・八雲・島根・大庭・乃木・白湯)
成果・課題	前年より3公民館区増え、地域で学習の機会を提供する本取組により、地域でこどもを支える環境づくりへの一定の成果が得られた。実施公民館区に限られているため、未実施地区に対して公民館長会等で説明を行い、実施団体の拡充を図っていく。
R6 計画	・市内 16 公民館区において実施予定 (持田・本庄・朝日・玉湯・宍道・法吉・雑賀・鹿島・忌部・城北・八雲・島根・大庭・乃木・白湯・東出雲)

## IV. 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

### 1. 生涯学習を推進する環境づくり

事業名	東出雲複合施設整備事業費
事業予算（千円）	238,228 千円
事業概要	・東出雲保健相談センターを有効活用し、隣接する公園敷地と併せて、5つの機能（支所、公民館、図書館、子育て支援センター、地域包括支援センター）を持つ東出雲複合施設を建設する。
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ R5 決算額 226,395 千円</li> <li>・単年度費 41,019 千円</li> <li>公民館備品・消耗品購入費、移転費等 25,626 千円</li> <li>複合施設工損調査（事後） 369 千円</li> <li>公民館解体工事調査・設計業務委託 955 千円</li> <li>公民館解体工損調査（事前） 8,546 千円</li> <li>公民館解体アスベスト・有害物質調査 2,006 千円</li> <li>抜け道用地測量業務委託 1,435 千円</li> <li>市道視距改良等工事請負費 2,082 千円</li> <li>・R4～R5 継続費 439,724 千円</li> <li>うち R5 年度 185,376 千円</li> <li>複合施設建設工事 185,376 千円</li> <li>・地域住民への周知</li> </ul>
成果・課題	<p>【成果】複合施設の完成により、効率的な施設管理が可能となった。</p> <p>【課題】JR 線路脇に通路を整備する予定だったが、地籍調査の錯誤が判明し、隣接地との境界確認に時間を要したため、事業が完了できなかった。</p>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ R6 予算額 238,228 千円</li> <li>公民館解体に伴う残置物処分業務 2,196 千円</li> <li>公民館解体工損調査（事後） 13,772 千円</li> <li>公民館解体工事 216,590 千円</li> <li>抜け道土地購入、設計、整備 5,670 千円</li> <li>・地域住民への周知</li> </ul>

事業名	社会教育指導費
事業予算（千円）	8,983 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育法に基づき社会教育委員を委嘱し、社会教育や生涯学習などについて助言を受け、社会教育施策の充実を図る。</li> <li>・県から派遣される社会教育主事を配置し、学校、家庭、地域が協働して子どもたちを育むための協働体制づくりを進める。</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員（松江市社会教育委員の定数及び任期に関する条例）委員数 17 名（任期 2 年）</li> <li>・派遣社会教育主事：生涯学習課 1 名、学校教育課 1 名</li> <li>・松江市社会教育委員協議会総会、年 2 回研修会</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員は、総会において松江市の社会教育事業に関する課題等について意見・助言をいただくこととしている。令和 5 年度は総会、研修会を開催することができ、意見交換を行うことで、議論を深めることができた。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員（松江市社会教育委員の定数及び任期に関する条例）委員数 17 名（任期 2 年）</li> <li>・派遣社会教育主事：生涯学習課 1 名、学校教育課 1 名</li> </ul>

事業名	社会教育団体育成事業費														
事業予算（千円）	1,196千円														
事業概要	社会教育の振興を目的とする各種団体の活動促進を図るため、「松江市社会教育関係事業補助金交付要綱」に基づき活動費の一部を助成する。														
R5実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象</th> <th>補助金交付目的</th> <th>R5 交付額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松江市PTA連合会</td> <td>PTA活動の充実と会員の資質向上</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>松江市連合婦人会</td> <td>婦人団体の育成と婦人の資質向上</td> <td>1,037</td> </tr> <tr> <td>ボーイスカウト 松江市連合会</td> <td>青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>			補助対象	補助金交付目的	R5 交付額 (千円)	松江市PTA連合会	PTA活動の充実と会員の資質向上	169	松江市連合婦人会	婦人団体の育成と婦人の資質向上	1,037	ボーイスカウト 松江市連合会	青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進	60
補助対象	補助金交付目的	R5 交付額 (千円)													
松江市PTA連合会	PTA活動の充実と会員の資質向上	169													
松江市連合婦人会	婦人団体の育成と婦人の資質向上	1,037													
ボーイスカウト 松江市連合会	青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進	60													
成果・課題	<p>各団体の活動については、コロナ収束により、前のように研究大会、研修大会、各種活動を再開し、実施できた。令和6年度の活動についても、研修大会等の実施、参加をしながら、各種事業、活動を推進していく。</p> <p>市としては、引き続き、各団体へ補助金を交付し、活動に対する支援を実施していく。</p>														
R6計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象</th> <th>補助金交付目的</th> <th>R6 交付額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松江市PTA連合会</td> <td>PTA活動の充実と会員の資質向上</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>松江市連合婦人会</td> <td>婦人団体の育成と婦人の資質向上</td> <td>967</td> </tr> <tr> <td>ボーイスカウト 松江市連合会</td> <td>青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>			補助対象	補助金交付目的	R6 交付額 (千円)	松江市PTA連合会	PTA活動の充実と会員の資質向上	169	松江市連合婦人会	婦人団体の育成と婦人の資質向上	967	ボーイスカウト 松江市連合会	青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進	60
補助対象	補助金交付目的	R6 交付額 (千円)													
松江市PTA連合会	PTA活動の充実と会員の資質向上	169													
松江市連合婦人会	婦人団体の育成と婦人の資質向上	967													
ボーイスカウト 松江市連合会	青少年の人格と健康づくり、知識技能の習得、奉仕の実践を促進	60													

事業名	はたちの集い開催事業費
事業予算（千円）	3,489 千円
事業概要	令和4年4月に成年年齢が引下げされたことに伴い、令和5年1月より「成人式」を「はたちの集い」に名称変更して開催。若者が旧友との再会や地域との交流を通じて松江に住み暮らしたい、働きたい、まちづくりに関わりたいという気運を醸成する。〔一般公募で選出した委員で組織する実行委員会が企画・運営する。〕
R5実績	令和6年松江市はたちの集い 〔開催日：令和6年1月7日（日） 会場：くにびきメッセ〕 出席者 1,441人／対象者1,921人 出席率 75.01%
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、令和3年以降は午前・午後の分散開催としていたが、コロナ収束により令和6年は一括開催とし、多くの若者の再会・交流の場となった。</li> <li>・実行委員が当日の式典を進行するとともに、出席者の一生の思い出となるよう企画（式典パンフレットの作成、メッセージビデオの上映、自分宛メッセージはがき作成、恩師メッセージの掲示等）を考案し、実施した。</li> <li>・「松江市はたちの集い」は、20歳となる若者が一堂に集まる貴重な場であり、地域からのお祝いの意味に加え、交流を通じて生まれ、育ち、住んだ松江の魅力を再認識することで定住促進や関係人口増を図る機会となるよう取り組んでいく。</li> </ul>
R6計画	<p>【令和7年松江市はたちの集い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年1月12日（日）開催予定 会場：くにびきメッセ</li> <li>・対象者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの松江市在住または出身者</li> </ul>

## 2. 公民館を拠点とした地域を担うひとつづくりの推進

事業名	公民館管理運営費
事業予算（千円）	770,927 千円
事業概要	<p>松江市の公民館は、学習の場としてだけでなく、地域福祉、青少年育成、環境リサイクル、地域防災などの幅広い分野における地域活動の拠点として大きな役割を担っており、人的ネットワークを広げながら新しいコミュニティを形成していく地域づくりの中核施設としての機能を果たしている。</p> <p>現在 29 の公民館があり、「公設自主運営方式」を基本として運営を行っている。また、地域の枠を超え、多彩な地域資源や人材等の学習資源を有効に活用できる環境を整えるため、5 つに分けたブロック（松東、中央、松北、松南、湖南）単位での広域的な公民館事業にも取り組んでいる。</p>
R5 実績	<p>経費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館長人件費 <span style="float: right;">84,838 千円</span></li> <li>・ 公設自主運営方式の公民館に対する指定管理料 <span style="float: right;">614,801 千円</span></li> <li>・ 公民館の維持管理に関する経費等 <span style="float: right;">9,295 千円</span></li> </ul>
成果・課題	<p>地域特性やニーズに応じたきめ細かな公民館運営を実施することで、生涯学習、社会教育活動をはじめ、様々な地域活動拠点としての公民館の充実を図ることができた。</p>
R6 計画	<p>経費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館長人件費 <span style="float: right;">84,730 千円</span></li> <li>・ 公設自主運営方式の公民館に対する指定管理料 <span style="float: right;">658,368 千円</span></li> <li>・ 公民館の維持管理に関するその他経費等 <span style="float: right;">2,577 千円</span></li> </ul>

事業名	竹矢公民館整備事業費																		
事業予算（千円）	45,876千円																		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公民館で最も建築後の経過年数が長く、老朽化も進行している竹矢公民館を建て替えるもの。</li> <li>・建設場所は現地建て替えとし、形態は平屋建てを基本とする。</li> <li>・現地建て替えのため、現公民館解体から新公民館建設の間、休園中の竹矢幼稚園を改修し、仮設公民館として活用する。</li> </ul>																		
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設委員会開催（1回）</li> <li>・埋蔵文化財調査支障物件移転</li> </ul> <p style="text-align: right;">3,040千円</p>																		
成果・課題	<p>建設予定地から埋蔵文化財が出土したことにより、当初の計画（令和5年度に建設工事～竣工、令和6年度に新公民館開設）から大幅に遅れが生じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R6年度：発掘調査、新公民館実施設計、現公民館解体・仮設公民館改修設計</li> <li>・R7年度：仮設公民館改修工事、機能移転、旧公民館解体工事</li> <li>・R8年度：新公民館建設工事</li> <li>・R9年度：新公民館開設</li> </ul>																		
R6 計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>○R6 予算額</td> <td style="text-align: right;">57,053千円</td> </tr> <tr> <td>・単年度費</td> <td style="text-align: right;">41,085千円</td> </tr> <tr> <td>    埋蔵文化財発掘調査</td> <td style="text-align: right;">28,026千円</td> </tr> <tr> <td>    竹矢幼稚園（仮設公民館）改修工事設計業務委託</td> <td style="text-align: right;">3,830千円</td> </tr> <tr> <td>    公民館建設工事地盤調査業務委託</td> <td style="text-align: right;">9,229千円</td> </tr> <tr> <td>・R6～R7 継続費</td> <td style="text-align: right;">15,968千円</td> </tr> <tr> <td>    うち R6 年度</td> <td style="text-align: right;">4,791千円</td> </tr> <tr> <td>    公民館建設工事変更設計業務委託</td> <td style="text-align: right;">3,308千円</td> </tr> <tr> <td>    旧公民館解体工事設計業務委託</td> <td style="text-align: right;">1,483千円</td> </tr> </table>	○R6 予算額	57,053千円	・単年度費	41,085千円	埋蔵文化財発掘調査	28,026千円	竹矢幼稚園（仮設公民館）改修工事設計業務委託	3,830千円	公民館建設工事地盤調査業務委託	9,229千円	・R6～R7 継続費	15,968千円	うち R6 年度	4,791千円	公民館建設工事変更設計業務委託	3,308千円	旧公民館解体工事設計業務委託	1,483千円
○R6 予算額	57,053千円																		
・単年度費	41,085千円																		
埋蔵文化財発掘調査	28,026千円																		
竹矢幼稚園（仮設公民館）改修工事設計業務委託	3,830千円																		
公民館建設工事地盤調査業務委託	9,229千円																		
・R6～R7 継続費	15,968千円																		
うち R6 年度	4,791千円																		
公民館建設工事変更設計業務委託	3,308千円																		
旧公民館解体工事設計業務委託	1,483千円																		

事業名	公民館施設改修事業費
事業予算（千円）	20,982千円
事業概要	老朽化した公民館の設備の改修工事をする。
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古志原公民館屋根改修工事</li> </ul> <p style="text-align: right;">13,079千円</p>
成果・課題	<p>【成果】生涯学習の拠点施設及び指定避難所として、今後も継続して機能を維持することが可能となった。</p> <p>【課題】改修事業により、既存施設の長期利用を図っているが、建築年数の古い公民館もあり、大規模改修や建替の検討も必要である。</p>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋鹿公民館空調改修工事</li> <li>・津田公民館屋根改修工事</li> </ul> <p style="text-align: right;">4,180千円 1,353千円</p>

### 3. 総合文化センターを拠点とした文化振興と読書活動の推進

事業名	総合文化センター運営費
事業予算(千円)	168, 102 千円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合文化センターの管理運営費</li> <li>・総合文化センターリニューアルオープン事業費</li> </ul>
R5 実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラバまちなかコンサート 250 人</li> <li>そのほか</li> <li>・オーバーホール見学会</li> <li>・施設管理運営業務</li> <li>・令和 6 年度開催リニューアルオープン事業準備 等 実施</li> </ul>
成果・課題	令和 5 年度も前年度に引き続き総合文化センターの施設改修が続く中で、市内の他会場で引き続き音楽事業を継続することができた。また、10月から一部リニューアルオープンしたことに際して様々な業務が発生したが、問題なく施設運営を開始することができた。
R6 計画	総合文化センター管理運営費 145,352 千円 総合文化センターリニューアルオープン事業費 22,750 千円

事業名	総合文化センター整備費
事業予算(千円)	15, 347 千円
事業概要	令和 4・5 年度に行った大規模改修工事の対象外部分(駐車場設備等)の老朽化が激しいため整備を行う。 令和 4・5 年度 大規模改修工事 令和 5 年 10 月 中央図書館再開 令和 6 年 4 月 全館再開
R5 実績	大規模改修工事完了
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2 年間の休館を伴う大規模改修を行い、耐震改修に併わせ、学習室及び授乳室の新設、2 階テラスの整備、全館 Wi-Fi 化、トイレの洋式化、パイプオルガンオーバーホール等の機能更新を予定どおり行った。</li> <li>・大規模改修の際に対象外としていた部分(駐車場、駐輪場等)における施設維持にかかる補修が見込まれる。</li> </ul>
R6 計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南駐車場機器更新工事 5, 347 千円</li> <li>・備品購入 10, 000 千円</li> </ul>

事業名	中央図書館運営費
事業予算（千円）	31,920 千円
事業概要	松江市立中央図書館運営事業
R5 実績	<p>R5 利用状況（R5.7月未までの中央図書館代替サービス事業を含む） *雑誌・視聴覚資料を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 248 日</li> <li>・利用者数 55,244 人（内訳 個人 52,613 人 団体 2,631 人）</li> <li>・貸出冊数 269,612 冊 （内訳 一般書 126,288 冊 児童書 127,158 冊 その他 16,166 冊）</li> </ul> <p>【参考：人口 1 人あたりの貸出冊数】  松江市（R5） 2.08 冊 （R4） 1.46 冊 （R3） 3.04 冊  県内平均（R4） 4.04 冊 全国平均（R4） 5.08 冊  （県内平均・全国平均の出典：「日本の図書館 統計と名簿 2023」より）</p>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月31日、中央図書館代替サービス終了。</li> <li>・10月1日、中央図書館リニューアルオープン。</li> </ul> <p>中高生世代に向けた読書推進の取り組み、リニューアルした中央図書館のPRとイベントの実施及び新設した「読書に関する相談窓口」の運用とバリアフリー図書の充実が課題。</p>
R6 計画	<p>図書館業務の一部を（公財）松江市スポーツ・文化振興財団へ委託。 委託料 30,706 千円</p>

事業名	島根図書館運営費
事業予算（千円）	3,487 千円
事業概要	松江市立島根図書館運営事業
R5 実績	<p>R5 利用状況 *雑誌・視聴覚資料を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 292 日</li> <li>・利用者数 3,486 人（内訳 個人 3,305 人 団体 181 人）</li> <li>・貸出冊数 20,630 冊 （内訳 一般書 6,487 冊 児童書 12,649 冊 その他 1,494 冊）</li> </ul>
成果・課題	<p>公民館との共催行事等、地域の文化拠点として親しまれる運営により、来館者の増を図る。</p>
R6 計画	<p>図書館業務の一部を（公財）松江市スポーツ・文化振興財団へ委託。 委託料 1,750 千円</p>

事業名	東出雲図書館運営費
事業予算（千円）	5,345 千円
事業概要	松江市立東出雲図書館運営事業
R5 実績	R5 利用状況 <span style="float: right;">*雑誌・視聴覚資料を含む。</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 277 日</li> <li>・利用者数 13,666 人（内訳 個人 13,476 人 団体 190 人）</li> <li>・貸出冊数 71,132 冊 （内訳 一般書 30,508 冊 児童書 38,236 冊 その他 2,388 冊）</li> </ul>
成果・課題	・6月19日、東出雲図書館移転オープン。（「ヨリアイーナ東出雲」内） 学校図書館との連携、こどもの読書活動推進に重点を置きながら、地域に根差した運営を行う。
R6 計画	図書館業務の一部を（公財）松江市スポーツ・文化振興財団へ委託。 委託料 1,645 千円

事業名	移動図書館運営費
事業予算（千円）	1,663 千円
事業概要	図書館から離れた地域へ移動図書館車（ブックモバイル）で巡回し、図書の貸出等を行う。
R5 実績	R5 事業実施状況 <span style="float: right;">*雑誌・視聴覚資料を含む。</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回日数 197 日</li> <li>・利用者数 2,399 人（内訳 個人利用 1,672 人 団体利用 727 人）</li> <li>・貸出冊数 43,028 冊 （内訳 一般書 10,593 冊 児童書 32,223 冊 その他 212 冊）</li> </ul>
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館から遠い地域への良質な図書館サービスの提供</li> <li>・中央図書館を中心としたネットワークによる継続実施</li> </ul>
R6 計画	対象地域：市立図書館・県立図書館よりおおむね 5 km以上離れた地域 73 団体（66 ステーション） 貸出方法：個人貸出（1 人 10 冊以内）および団体貸出（50 冊以内） 運行数：1 日 5 箇所程度 週 5 回運行 移動図書館運営委託：（公財）松江市スポーツ・文化振興財団 委託料 1,663 千円